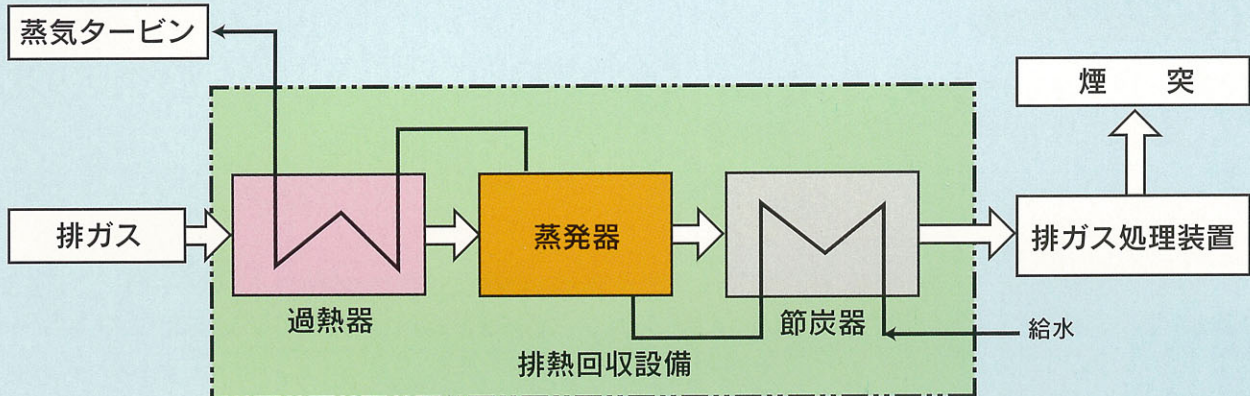


# 排熱回収設備概要

## 構成



(注) 1: 排熱回収が少なければ、過熱器、節炭器を省略することができます。  
 (注) 2: 温水又は、蒸気を単独に取り出すことも可能です。

## 排熱回収設備例

- (1) 自然循環2胴水管型 (高圧蒸気回収に適用)
- (2) 自然循環3胴水管型 (排ガスダスト量の多い場合に適用)
- (3) 自然循環パッケージ型 (低圧蒸気又は温水回収に適用)
- (4) 強制循環パッケージ型 (低圧蒸気又は温水回収に適用)

## ご計画に際して

排熱回収設備のご計画に際しては下記事項をご連絡願います。

### 1. 排ガス条件

- (1) 排ガス量 \_\_\_\_\_ Nm<sup>3</sup>/hまたはkg/h
- (2) 排ガス温度 \_\_\_\_\_ °C
- (3) 排ガス成分
 

N <sub>2</sub> : _____ %	NO <sub>x</sub> : _____ ppm
O <sub>2</sub> : _____ %	SO <sub>x</sub> : _____ ppm
CO <sub>2</sub> : _____ %	HCL: _____ ppm
H <sub>2</sub> O: _____ %	
- (4) ダスト量 \_\_\_\_\_ g/Nm<sup>3</sup>

### 2. 蒸気条件

- (1) 蒸気圧力 \_\_\_\_\_ Mpa
- (2) 蒸気温度 (過熱) \_\_\_\_\_ °C (飽和) \_\_\_\_\_ °C
- (3) 蒸気量 \_\_\_\_\_ kg/h 又は 温水量 \_\_\_\_\_ kg/h
- (4) 給水温度 \_\_\_\_\_ °C

- 3. 許容圧力損失 \_\_\_\_\_ mmAq
- 4. 運転条件 \_\_\_\_\_ 時間/日 × \_\_\_\_\_ 日/年
- 5. 設置場所 屋外、屋内 (いずれか○印を)
- 6. 台数 \_\_\_\_\_ 台/プラント
- 7. 規格 \_\_\_\_\_

